

小麦粉代替ではない米粉新商品開発と全県的な普及浸透にチャレンジ！！

## 熊本オリジナル米粉新商品開発に着手

熊本県では、休耕田の解消及び地産地消や農商工連携の推進の観点から、現在、米粉の普及促進に力を入れているところであり、この度、県民の皆さんへ高品質な県産米粉の新商品が提供できるよう、全国に先駆けて、8月から県と民間企業が共同で熊本オリジナル米粉新商品開発に取り組みます。

開発した新商品の取扱店を100社程度へ拡大し、高品質な米粉新商品を提供することにより、全県的な普及浸透、需要拡大を図り、米粉産業を活性化するとともに、米粉用米生産の3倍増を目指し、本県農業の振興を図ります。

### 1 熊本オリジナル米粉新商品開発

単なる小麦粉代替ではない、地元素材にこだわった熊本オリジナル米粉新商品を、パン、菓子、麺の3部門において、8月から県と地場企業の熊本製粉が共同で開発に取り組みます。開発した新商品の取扱を希望する県内事業者等を対象に、9月から加工技術講習会の開催や米粉アドバイザーを派遣し、きめ細やかな技術指導を行い、高品質な米粉新商品の県民への提供体制の構築に努めます。

#### 【加工技術講習会の開催計画等】

加工技術講習会は応用と基礎の2コースをパン、菓子、麺の3部門に分けて、9月以降、延べ8回程度開催予定

米粉アドバイザーは、パン部門3人、菓子部門2人、麺部門2人の7人体制で支援

### 2 米粉食品の全県的な普及浸透

県内米粉食品取扱店を組織化して店頭PRを展開し、全県的な普及浸透を図るとともに、米粉食品の取扱店の紹介やアイデアレシピ、イベント案内などの情報を総合的に提供するホームページ専用サイトを熊本県地産地消サイト内に開設するなど、県民の皆様への多様な情報提供を通じて全県的な利用を促進します。

#### 【情報提供の主な予定】

熊本オリジナル米粉新商品発表・試食会を今秋から季節ごとに開催

新作発表と併せて、米粉食品取扱店連絡会議（仮称）参加店頭でのフェアを開催

米粉食品コンテストを来春に開催

情報誌連載やホームページの専用サイトを今秋に開設

（参考）米粉用米の生産状況

**現状(H21)** 約100ヘクタール  
(500トン)  
九州最大

**目標** 300ヘクタール  
(1500トン)

お問い合わせ先

農林水産部 農産課  
農産流通班 大島,富永（内線5378）  
（ダイヤル）096-333-2388）